

# Kandai Style

2017.4 Vol.458

関西大学通信



クラブ・サークルの  
選び方

**ワンポイント  
アドバイス**  
1秒でも悩んだら実際に活動を見てみるのもいいと思います。

速記とは国会などの議事録をとる時に、話している言葉を速記文字で書き記す方法のことです。まずは速記文字を覚え、書き方の法則に従って文字を書き、また日本語に戻し(反訳)、ミスが少ない方が評価されます。

きっかけは新しいことをやってみたかったから。サークルを探していた際に勧誘を受け、初めは考えていた大学生活のイメージと違ったものの、好奇心で活動を見に行くと、面白くて先輩も優しく、思っていたものと違いました。文字数を多く書いて、反訳で読め、ミスがない時が楽しいです。

文化会 速記部 システム理工学部3年次生  
**北尾 祐平さん**



入部を決めたきっかけは、クラブ・サークル紹介のパンフレットでした。充実した4年間を過ごしたいと思い、クラブに入ろうと決めていたところ、探検部が目に入り「ここだ!」と思いました。部室を訪れて活動内容などの説明を聞き、やりたいことができると思い入部を決めました。

**ワンポイント  
アドバイス**  
好きなこと・興味のあることを選ぶのが一番です。

探検部では、基本的に1年次生は先輩の立てた計画をもとに登山などの活動を行い、2・3年次生になると、自分で計画の立案～準備・安全対策まで行います。今まで、南・北アルプスなどに登りました。

文化会 探検部 経済学部3年次生  
**才脇 輝さん**



新歓の期間、興味のあったさまざまなクラブの説明を聞きました。マス・コミュニケーション学部の先輩とは、偶然に1日に4度も会って、運命のように感じてブースを訪れました。もともと、物づくりやパソコン関係が好きで、新入生向けクラブ紹介の映像を見たとき「カッコいい!」と思い、入部を決めました。クラブでは映像パートに所属し、クラブの紹介映像やドラマなどを制作しています。

**ワンポイント  
アドバイス**  
本当にしたいことが一生懸命できるクラブを選ぶのが大切です。

学術研究会 マス・コミュニケーション学研部 環境都市工学部 3年次生  
**喜多 望さん**



新歓の時、図書館前で放送している様子を見て、活発なクラブだと感じ、ガイダンスでの先輩の話から充実した生活を送れそうと思いました。KBCでは、主にラジオ番組を制作しています。曜日別に番組を担当し、ディレクター部、ミキサー部、アナウンサー部に分かれて役割を分担。放送時は音楽が流れないなど、トラブルが発生することもあります。互いにカバーし合い、皆で協力する楽しさや達成感を得ることができます。

放送研究会 (KBC) 社会学部3年次生  
**富岡 美帆さん**



**ワンポイント  
アドバイス**  
初めは興味がなくても、新たな発見があるかもしれないのでいろいろなサークルを見てみてください。

新歓で勧誘を受けて、千里山法律学会を知りました。私は法律の専門科目を、大学に入学してから学び始めたので、最初の頃は専門用語が分からず難しいと感じました。クラブの活動で、先輩が法律に関する基礎科目を教えてくれる輪読会をしていること、討論会に向けて全員で活動していることにひかれて入部を決めました。輪読会を通して法律への理解を深め、講義で学んだこともクラブで生かしていると感じ、楽しく充実した毎日です。

学術研究会 千里山法律学会 法学部2年次生  
**梶谷 和宏さん**



**ワンポイント  
アドバイス**  
入部を迷ったときは、友人や家族に相談してみよう。

# クラブ・サークルの選び方

新入生歓迎会(新歓)の開催期間には、各団体がブースを出し、勧誘を行います。今号では、新入生の皆さんがクラブ・サークルを選ぶ時に役立つ、先輩と職員からのアドバイスを紹介します。

Brooklyn304は、千里山で唯一のアカペラサークル。元々「ハモネプ」が好きで、新歓で聴いたアカペラが格好良く、友達を誘って入部しました。入部してからは、アカペラという特技と、学部・大学間の交流で多くの友人ができました。幹部としては、毎週会議を行い、年間活動計画等を立案しています。部員数が約200人の大所帯のため、組織運営の力が身に付いたと感じています。クラブ選びは「自分に合うかどうか」が一番です。とにかく数多くの新歓に行き、各クラブの雰囲気・カラーを知りましょう。

関西大学アカペラサークル Brooklyn304 法学部3年次生  
**松井 和也さん**



**ワンポイント  
アドバイス**  
4月新歓のタイミングでの入部がおすすめです!

ダブルダッチは2本のロープを使い、色々な技を交えて跳ぶ縄跳びの競技。5月にダブルダッチの体験に誘われて、その斬新さに衝撃を受け、メンバーや環境が「自分に合っている」と即決しました。これまでの諦め癖を大学で変えたいと思い、問題があっても逃げずに取り組んでいます。おかげで今では、部員とは家族より濃い時間を過ごしています。小学校訪問や大阪マラソンのボランティア等にも参加し、人見知りから人前に出ることが好きな性格になりました。サークルといえど、4年間「打ち込める」かどうか大切だと思います。

関西大学ダブルダッチ会 mix package 経済学部3年次生  
**三宅 孝徳さん**



**ワンポイント  
アドバイス**  
各サークルの団結力や姿勢、パッションに注目してみてください!

関西大学体育会には、カイザーズ(KAISERS)という共通のチームネームがあります。体育会の練習はハードですので、学業やアルバイトとの両立を不安に感じる新入生がいるかもしれませんが、大学の教職員の皆さんや先輩からのサポートで、多くの学生が充実した4年間を過ごしています。大学名を背負って戦うため、その自覚と責任を持つ必要がありますが、関西大学への帰属意識や愛着も一層高まります。一部、初心者でも入部可能な体育会もありますので、熱い学生生活を過ごしたい方は、経験の有無にかかわらずブースを訪ねてください。

体育会本部長(体育会 剣道部) 文学部3年次生  
**大元 恒二さん**



関西大学には、体育会や文化会、学術研究会をはじめ、中学・高校にはなかった分野のクラブ・サークルもあるので、新しいことにチャレンジする機会があります。同じ分野のサークルでも、サークルによってカラーや取り組み方は多種多様。「組織」に所属すると、助け合える仲間ができるほか、友人以外の方とも付き合いがあるので、その人間関係から学ぶことも多いです。大学は、高校に比べて自由な時間が格段に増えますが、どう過ごすかは自分次第。学業とクラブ、アルバイトの両立は大変ですが、その忙しさは自分の成長につながります。自分に合った団体を見つけ、ぜひ充実した学生生活を過ごしてください。

オリエンテーション実行委員会委員長(体育会 陸上競技部) 経済学部2年次生  
**村田 光さん**



関西大学には、たくさんのクラブ・サークルがあり、オリエンテーション期間には、各団体がブースを出展して、勧誘をしています。興味のある団体があれば、ぜひ訪ねてください。オリエンテーション実行委員会が発行している「サークルガイド」も必見です。各団体の情報が掲載されています。楽しい課外活動ですが、勧誘や入部にまつわるトラブルも残念ながら発生しています。万が一、トラブルに遭遇した場合は、その大小を問わず、各キャンパスの窓口まで相談してください。

大学生の課外活動は、自主自治性が重んじられ、活躍の場は社会に広く開かれています。学業との両立は大変ですが、課外活動を通じた新たな出会いがたくさんあります。積極的な参加を期待しています。

**学生生活支援グループ  
課外活動担当**



**ワンポイント  
アドバイス**  
サークルは作ることも可能です! ぜひチャレンジしてください。

かるたの漫画を読んで、「やってみたい」と思っていました。入学当時、関西大学にはかるたサークルがなかったので、自分でサークルを作ろうと決心しました。未経験で部員も3人、練習も学外の公民館でというスタートでしたが、時がたつにつれて部員数も増え、準登録団体になるまでに至りました。一緒に頑張る仲間と、いつでも練習できる環境が整ったことがうれしいです。

競技かるたサークル システム理工学部3年次生  
**木村 光祐さん**



# 先輩から学ぶ！ アルバイトの選び方

「アルバイトをはじめたい!」と思っている新入生の皆さんへ。  
「どうやってアルバイトを決めたの?」「学業と両立するためには?」など、さまざまな疑問に先輩がお答えします。

【アンケート期間】2016年12月8日～2017年1月30日 【対象】関大生 【回答者】319人

## なぜそのアルバイトを選びましたか?



営業の勉強をしたいと思ったから。  
▶**新聞営業** 経済学部3年次生

将来国語科教員になりたいので、指導方法を学びたかったから。自分の学力も維持しておきたいため。  
▶**家庭教師 他** 文学部4年次生

今まで培ってきた自分の得意分野を生かせると同時に、生徒に勉強の楽しさを伝えられたから。コールセンターは社会に出ると電話対応の機会が今以上に増えることを予想して始めました。  
▶**塾講師、コールセンター** 文学部4年次生

大学の中でアルバイトができるという点がとても魅力的だから。時間を有効活用できるのが利点。  
▶**授業支援SA(学内アルバイト)** 環境都市工学部1年次生

ただお金を稼ぐだけでなく、正しい言葉遣いを学べたり、一生に一度の結婚式を成功させなければならない責任感とやりがいを感じられることにひかれたから。  
▶**結婚式場でのコンシェルジュ** 経済学部4年次生

スポーツトレーナーに興味があったから。  
▶**フィットネスクラブ** 経済学部4年次生

人前で話すことが好きで、この経験は将来必ず役に立つと思ったから。  
▶**観光遊覧船のツアーガイドクルー** 総合情報学部3年次生

野球中継を見て私も一度やってみたくて、先輩に勧められたから。  
▶**球場でのビール販売** 文学部4年次生

本がもともと好きで、大型書店で働くことで知識を増やし流行を知りたかったから。  
▶**書店での販売** 経済学部3年次生

子供の頃から虫歯になりやすく、歯医者に通院することが多かったため、歯を治療する側に立ったら知らなかった知識が得られて役に立つことがあるのではと思ったから。  
▶**歯科医院のアシスタント** 社会学部2年次生

## アルバイトを探す方へのアドバイス。



自分に合ったアルバイトだけでなく、将来したいことに近いアルバイトを探すのも手なのかなと思います。また、変わったアルバイトも経験していると、話のネタになるだけでなく、将来いつか役に立つことがあるのでは。  
▶**授業支援SA(学内アルバイト)** 心理学研究科M2

コミュニケーションが苦手と思っている人こそ、一度は飲食店のアルバイトを通して接客業を経験すると良いと思います。失敗しても大丈夫という強い気持ちで挑んでもらいたいですね。人見知りを克服できる良い機会なのでぜひ利用してほしいです。  
▶**飲食店** 社会学部4年次生

何をやるにも常に目標を持って仕事に取り組むことが大切だと思います。その上で自分の興味のあること、勤務の場所、便利さ、働くことで得られるものなど吟味しながらうまく探してほしいです。  
▶**カフェ** 社会学部4年次生

学生なので、精神面や体力面で無理をして学業に支障をきたすようなことのないアルバイトに出会ってほしいです。しかし、アルバイトとはいえ、お金をもらって働く場であることを忘れずに、責任感を持って取り組めるか、自分に合っているかも見極めてほしいです。  
▶**飲食店** 社会安全学部3年次生

どんなことでもそうですが、最終的に判断するのは自分自身です。働いている自分の姿を思い浮かべて、「働きたい!」と思えるアルバイトをしてほしいです。  
▶**塾講師 他** 政策創造学部4年次生

高時給でラクラク稼げる、と売り文句している会社は要注意。しっかり詳細を読み込むべきです。アルバイトで嫌なことがあればアルバイト先の人や友人、家族に相談して、自分一人で背負い込むととてもしんどいです。  
▶**塾講師 他** 法学部3年次生

自分のやってみたい仕事にチャレンジしたら良いと思います!例えば、私は食べることが好きなので飲食店を選びました。音楽が好きだからコンサートスタッフ、楽しいことが好きだからテーマパーククルーをしている友達も多くいます。いろいろなアルバイトができる今だからこそ、やってみたい仕事に挑戦してみてください。  
▶**飲食店** 総合情報学部3年次生

アルバイトは、お金を得られることはもちろん、自分の成長につながり、人との関わりも増える、学生にとってメリットが沢山あるものです。勉強とうまく両立させながら楽しんでください。  
▶**関西大学内の事務 他** 法学部3年次生

面接の時に素直に言うこと。受かりたいばかりに無理した条件で採用されると後々困ります。1週間にシフトに入れそうな日数など、正直に話して採用してくれたところを見つけたほうが良いと思います。  
▶**飲食店 他** 社会学部2年次生

どんなことでもそうですが、最終的に判断するのは自分自身です。働いている自分の姿を思い浮かべて、「働きたい!」と思えるアルバイトをしてほしいです。  
▶**塾講師 他** 政策創造学部4年次生



## アルバイトを通じて得たことは何ですか?

大学で学んだことを生かせる場になりました。(心理学で学んだ右側優位の法則を実践して、期限が近い方を右側に置く、本当にそちらから売れました)  
▶**コンビニエンスストア** 社会学部3年次生

さまざまな年齢層の方と知り合えること。同年代の学生と関わる機会は多くありますが、社会人や、パートで働く主婦の方など、大学ではなかなか出会うことのない方々と知り合うことができました。  
▶**ファストフード** 外国語学部4年次生

相手の立場になって物事を考えるようになりました。次に何を求めているか、プラスαで何ができるか、サービス業では常に考えて行動するからだと思います。  
▶**飲食店、塾講師** 文学部3年次生

社会経験ができること。具体的には、マナーや言葉遣いを学ぶことができます。初めてのお客さんと接するのは緊張しますが慣れると楽しくなってきます。  
▶**飲食店** 法学部1年次生

人から頼りにされる・感謝される喜びを知ることができました。自分が担当した生徒が志望校に合格して「ありがとう」と言われた時はうれしかったです。  
▶**塾講師** 社会学部3年次生

接客の仕方や、正しい敬語の使い方、目上の人との接し方などを学ぶことができました。また、自分で働いてお金を得ることで、お金の大切さやありがたみ、親に対する感謝の気持ちを感じることができました。  
▶**100円ショップ** 理工学研究科M2

お金を得ることの大変さに気付いたことが一番貴重で良かった経験だと思います。お金を得るために多少しんどくても働き、仕事場での人間関係の緊張感にも耐えました。だからこそ、働いたお金で買ったものは大事に使おうと思うし、時間を無駄にしないようにと強く思うようになりました。  
▶**家電製品販売 他** 商学部4年次生

レジのアルバイトを始めて約1年になるのですが、おかげでお金の計算が速くなり、普段の買い物や学校の授業でのちょっとした場面で役立っています。  
▶**スーパーのレジスタッフ** 文学部2年次生



## アルバイトで困ったことはありますか?

社員と同じような責任が重い仕事を任せられたこと。  
▶**居酒屋** 文学部1年次生

シフト希望が通らないこと。授業との時間の兼ね合いなど。  
▶**web制作** 文学部4年次生

授業で使用補助教材(小テスト)の準備や、授業後の進捗記録やミーティングは時間を要するもので、かつその分の給与は支払われないこと。  
▶**塾講師** 文学部3年次生

朝や、平日の夜は人件費削減のためOPEN、CLOSE作業が一人なこと。アルバイトに任せすぎだと感じます。  
▶**雑貨屋** 文学部1年次生

クレーム客への対応が難しく、どう接すればいいかわからなかったこと。  
▶**カフェ** 化学生命工学部3年次生

年末年始やお盆など人手不足の時に週6、7の無理なシフトを入れて体調を崩したことがあります。  
▶**コンビニエンスストア** 社会学部3年次生

交通費全額支給なのに1円も払われておらず、レジでミスした際に全額自己負担させられました。治安が少し悪いところにあったのもあり、お客さんに絡まれたりしました。  
▶**コンビニエンスストア** 経済学部2年次生

直接言われることではないが、店が混み合っている時はシフト時間外になっても帰りづらい。帰りづらいのでサービス残業でお客さんのピークが落ち着くまで手伝いますが、タイムカードはシフト通り切るよう強要されます。  
▶**弁当屋** 社会学部1年次生

連休がなかなか取れないこと。休みの日に急に出勤要請が出たりします。映画館の運営、すなわち接客は全てアルバイトが行っているため、絶対にシフトに穴を開けられないし、正社員並みの労働時間と体力が必要。繁忙期でも昇給が一切ないのでモチベーションを保つことに苦労しました。  
▶**映画館スタッフ** 社会学部4年次生



## 学業とアルバイトの両立方法を教えてください。

学業との両立ができるように、課題が多いと分かっている時はシフトを減らして勉強します。夜遅くまで入ると時給は上がるが(22時以降)翌朝1限から授業がある日は、シフトに入ることをおススメしません。睡眠時間が短くなり翌日の授業に遅刻したり、授業に集中できなくなったりする恐れがあります。  
▶**コンビニエンスストア** 社会学部2年次生

アルバイトの曜日を固定し、普段から生活リズムを崩さないこと。  
▶**カフェ** 経済学部3年次生

自分の時間を効率的に使うことです。まず年間計画を考えて、その年間計画によって、自分のアルバイト時間を決めます。時間管理をする必要があると思います。  
▶**教師(語学)** 東アジア文化研究科D1

職種および労働条件を見極めました。どの程度働く必要があるのか、テスト前等にこちらの都合に合わせてくれるのかについては事前に聞いておくべきです。  
▶**警備、イベントスタッフ** システム理工学部3年次生

教職を取っているため6限まで授業があったり平日のサークル活動も多いので、アルバイトは土日のみ。ホテル側も土日が多忙なので私の生活に合ったシフトスケジュールを組んでいます。時給も高く、1日4~5時間まとめて入るので効率が良いです。  
▶**ホテルの配膳サービス** 社会学部3年次生

ポイントは無理に働き過ぎないこと。お金を稼ぐことは大事ですが、勉強の時間を削ってまで稼ぐことではないです。学生の本来は勉強ですから。  
▶**塾講師** 政策創造学部1年次生

ポイントはテスト前に一気に勉強しようとするのではなく、日々の授業を大切に復習を欠かさないことです。  
▶**洋菓子の製造・販売** 経済学部4年次生

シフトの自由度が高い、深夜の営業をしていない、大学生ばかりではなくフリーターや社員が多いところを選ぶ。  
▶**食品の販売** 政策創造学部4年次生



### OPINION OF PROFESSOR

学生センター 副所長  
化学生命工学部 松村吉信教授

毎日の授業や勉強だけでなく、学内での課外活動や学外のボランティア活動など、大学生活が充実するさまざまな活動を本学では学生センターを中心にサポートしています。アルバイト活動も皆様のキャリアパスの一部となることでしょう。体調管理に気を付けて、アルバイトしてみてください。一方で注意点もあります。最近、

事業主の労働基準法違反等により、突然の解雇やバイト代の未払い等のトラブルに巻き込まれる事例が増えています。会社からの契約書等をしっかり確認してアルバイトも選ぶように心掛け、社会のモラルやマナーを守って行動してください。労働環境等で困った場合には全国の労働局や労働基準監督署等の総合労働相談コーナーも利用してください。

本学では、「学生アルバイト情報ネットワーク」が提供する「関西大学アルバイト紹介システム」をWEBで公開しています。このサービスはさまざまな審査にパスしたアルバイトのみを紹介しています。アルバイト選びの参考にご活用ください。

### 今回のテーマは…「読む・書く・理解する」能力を身に付けよう(仮)

大学生に必要な読み・書き・理解する能力。学業だけでなく私生活や社会人になってからも役立つこれらの能力を高める方法を紹介します。

### 4月号「関大誌上教室」アンケートプレゼント当選者の発表について

今号の「関大誌上教室」アンケート「先輩に学ぶ!」アルバイトの選び方にご協力いただいた皆さん、ありがとうございます。プレゼントの発表は、当選者のみ、インフォメーションシステム「個人伝言」で連絡します(3月21日に通知予定)。「関大誌上教室」のアンケートは次号以降も行う予定ですので、ご協力をよろしくお願ひします。



航空運輸業界 / 客室乗務員

日本航空株式会社  
丸山 友海さん

京都府 京都光華高等学校出身  
2014年商学部卒業

なりたい自分になる努力を  
惜まなければ、結果はついてきます。

日本航空株式会社に入社して3年になる丸山友海さんは、客室乗務員として国内線に乗務し、お客さまへの保安業務とサービス業務に従事しています。大学時代は体育会アイススケート部に所属し、遠征などで飛行機を利用する機会が多く、客室乗務員の仕事を間近で見ていたこと、同じ商学部を卒業して客室乗務員になった姉の姿を見て「さまざまなこと挑戦できる」ことを学んだのが、現在の仕事に興味を持つきっかけでした。

就職活動では「絶対に入る」という強い気持ちで企業研究をしました。自己分析にも力を入れ「なぜその企業で働きたいのか」を徹底的に自問自答したそうです。大学で本格的に始めたフィギュアスケートでは、クラブの副主将を務めました。部員の意見を聞き、人前で話す機会が多かったため、「聞いて伝えるスキル」が身に付いたと言います。そのため面接では自信を持って自分の考えを話すことができました。

丸山さんは、現在国内線のファーストクラスを担当しています。質の高い会話や作法、サービスが求められるので、日頃から幅広い知識や教養を得るよう努めています。同時にお客さまの気持ちを察知し、安全かつ快適なフライトになるよう尽力しています。お客さまから感謝の言葉をもらったときにやりがいを感じるという丸山さん。乗務員同士でも感謝の気持ちを言葉にすることの大切さを共有し、互いにフォロー合っているそうです。

学生時代に学んだことは学業とクラブ活動のバランス良い時間の使い方。それが現在の業務だけでなく、オンとオフの切り替えにも役立っています。休日は同期の仲間と食事などを楽しみ、大好きな宝塚歌劇は地方公演を巡って観劇するほどだとか。

2020年の東京オリンピック開催時には、飛行機は各国の人を受け入れる窓口となるため、最高のおもてなしで日本の良さを伝えたいと意気込む丸山さんは、国際線に乗務することを目指して猛勉強中です。

最後に「なりたい自分になるための努力を惜まなければ、結果はついてきます」と、力強く語ってくれました。



ある1日のスケジュール

- 6:00 羽田空港 出社  
・制服への着替えと身だしなみのチェック  
・お客さま情報・機材・マニュアル類の確認など事前準備
- 7:00 ブリーフィング  
・搭乗機の機長、他の客室乗務員とフライトに関する打合せ  
・機内準備
- 8:25 羽田発
- 10:25 地方空港着  
※この間、3〜4本/日のフライト業務
- 15:30 地方空港着  
・その日のフライトのデブリーフィング
- 16:00 終業



担当業務を振り返るノート、暗い機内や合図の際に使うライト、身だしなみチェック用の鏡、JALフィロソフィ手帳とiPadが必需品。

# VIVA!!

# 学び易



社会安全学部

## 「専門演習」

### 近藤誠司 准教授

## 「人を守り、命を救い、傷ついた人を支える」ために、正しく伝える

ただ単に情報を“伝える”のではなく、  
相手の心に情報を届けて、真に“伝わる”ための方法をとことん探索する。

「災害情報論を学ぶ上で重要なのは、「いかに人を守るか、いかに命を救うか、いかに傷ついた人を支えるか」を考えながら情報を伝えること」と近藤誠司准教授は言います。

ゼミでは、まず情報の基礎理論、次に実践することを通して、各メディアの取り組みや課題について学びます。現場の声を聞くために、テレビ局のアナウンサーや記者などのゲストスピーカーを招くこともあります。また、ゼミ生がラジオやケーブルテレビに出演したり、防災番組や防災CMの制作をしたり、小学生と一緒に「防災ラジオドラマ」を作る取り組みも行っています。現場で伝える難しさを体験することで、どんな工夫をすれば老若男女、さまざまな人に“伝わる”のか、徹底的に考え抜くのだとか。それは、情報を扱う責任を学ぶことでもあります。実践と研究は必ずリンクしていて、アンケート調査やヒアリング調査を行い、どのような効果を得られたか分析することになっているそうです。

一つのメディアや情報だけで、人の意識を大きく変えることはできません。どこまで情報が届いているのか、SNSやテレビなどといった各メディアの特性と限界を見極め、課題が見つければ自分たちで改善策を提案していきます。

「災害体験の風化現象や支援情報の格差の問題など、マスメディアが解消できていない事態に対しても果敢に挑み、自分に何ができるかを主体的に考える力を身に付けてほしい」と近藤准教授。頭の中に知識や情報を詰め込んでも、それだけでは力にはなりません。心のスイッチを押すために、身近なメディアも駆使して、持続的に伝える取り組みが重要だと力説します。

最後に「ゼミで身に付けることができるコミュニケーションスキルを強みにして、『“伝わる”までチャレンジすること』にこだわった仕事に就いてほしいですね」と学生たちの将来に向けた思いを語りました。



### 奥井柚子さん(3年次生)

防災ラジオドラマを聞き、シナリオを書きたいと思って近藤先生のゼミを選びました。フィールドワークやゲストスピーカーの講義など、さまざまな体験を通して、積極性が身に付きました。チャレンジ精神旺盛な学生に来てほしいです。



### 芥田慶祐さん(3年次生)

人に情報を伝える仕事を目指しているので、報道出身の近藤先生のゼミに興味を持ちました。現地に足を運び自分の目で見ることで、机上では学べない、メディアの苦労と工夫を知ることができます。将来は、身近な人々を情報の面で支援できる人間になりたいです。



### 社会安全学部

### 近藤誠司 准教授

社会が抱える課題を指摘するだけでなく誰にでもできます。それらを改善するために、熱意をもって研究・調査し、実践してみたいと考える学生と一緒にチャレンジしていきたいですね。新しい学びの機会がたくさんあります。多様なメディアで多様な情報を扱うことの面白さを共に体験、体得していきましょう。



# 全国でも珍しい、 本格的 学生トレーナー部

全米資格を  
もつ2人と  
学生たち

関西大学の体育会には45のクラブがありますが、その中には他大学ではあまり見られない本格的な学生トレーナーの活動があります。正式には「アスレティックトレーニングルーム学生トレーナー部」といい、2003年に創設されました。中央体育館の東側の凱風館2階の広いトレーニングルームが主な活動の場です。部員は木下晃代表(法学部3年次生)ら20人で、全員女性ですが年度によっては男性部員もいます。

彼女らを指導するのはNATA(全米アスレティック・トレーナーズ協会)公認トレーナー資格を持つ春木佳さんと日比めぐみさんです。学生トレーナーの仕事は一言で言えば「体育会に所属する選手らに対して、トレーナーとしての知識と技術を生かし、選手の競技力の向上に貢献すること」ですが、実際にはかなり幅広い活動で、2015年には学生17,514人がこのトレーニングルームを利用しています。けがをした後のリハビリはもちろんですが、厳しい練習の後のケアのために、交代浴をしたり、春木さんからプロトレーナーから運動療法や物理療法での治療を受けることも出来ます。

交代浴とは、お湯と冷水に交互につかって血流を盛んにして疲労を回復する方法で、直径約1メートル、高さ約1.2メートルの巨大なバケツを使います。

学生代表の木下さんによると、コミュニケーション力が大切で、選手をどう理解しているかでケアも違ってきます。



日比トレーナー(右)から学ぶ木下さん(左)



春木トレーナー(上から2段目左端)と日比トレーナー(同右端)と学生トレーナーたち

## 春木さん らの キャリア

春木さんと日比さんはすでに相当のキャリアを積んでいます。春木さんは大阪教育大学卒業後、NATAの資格を取るためカリフォルニア州立大学で3年余り学んで帰国し、働きながら神戸大学医学部で理学療法などを学びました。関大に来る直前は株式会社神戸製鋼

所のラグビー部やパナソニック株式会社のアメリカンフットボール部のトレーナーを務めていました。

日比さんはプロ野球やメジャーリーグを目指す四国アイランドリーグplusのチーム「高知ファイティングドッグス」の球団職員を務めました。この2人から学生トレーナーが何を学び、それを選手にどう生かすか。先が楽しみです。



巨大な交代浴槽



人体の構造を学ぶのに欠かせない人骨標本は「ニコラス」と名付けられました



社会学部3年次生

# 高橋 結香さん

「やりたいことは全部やる」の精神を忘れずに。

「BIG CATのような大きな舞台上で踊りたい。UNIDOLに出場しよう」。その一心で、社会学部3年次生の高橋結香さんは、アイドルのコピーダンスサークルを創設し、リーダーを務めました。サークル名は「Kitty eye」。KandaiのKから始まるかわいい単語「Kitty」に、響きの良い「eye」を合わせました。

UNIDOLは、大学対抗の女子大生アイドル日本一決定戦で、「女子大生が、一夜限りのアイドルとしてステージに立つ」をコンセプトに開催されるコピーダンスイベントです。

当初、出場する勇気がなかった高橋さんですが、2年次の春、心斎橋のライブハウスBIG CATで予選が開かれるのを知り、覚悟を決めて、ユニット未定のままエントリーしました。小学校2年生から7年間、ジャズダンスを続けた経験も後押ししました。何とか集まった2人と出場しますが、結果は下位止まり。しかし、大舞台上で踊ることが目標だったので、順位は気にならなかったとか。SNSを使ってファンを増やすこともサークルの大切な活動の一つで、SNSを見てサークルの存在が知れ渡ったことから入部者が増えました。

その年の冬の大会では5人に増え、ダンス上級者の指導のおかげで5位に大躍進。手応えを感じ、上位入賞を目指してメンバーを増員したところ、さまざまな学年の学生が集まったことで、サークル内に学年ごとの溝ができてしまいます。チームは一つになれず昨年夏の大会は出場を見送りました。解決策として高橋さんは、他のメンバーと相談して各人に「衣装を考える人」や「新メンバーとの橋渡しをする人」などの役割を与えたところ、溝が無くなり組織の結束が生まれたと言います。これまでリーダーという責任あるポジションを避けてきた高橋さんでしたが、リーダーの自覚を持ってチームをけん引し続けた結果、メンバーが最後までついてきてくれるようになり、組織をまとめる自信がついたそうです。また、さまざまな人の個性を認められるようになったのも成長だとのこと。

「お金を払って見に来てくれた人を後悔させない」。その思いを胸に、昨年冬の予選に9人で出場。6位でしたが、力を出しきることができ、これまでで一番楽しく踊れたそうです。そして大会終了後、サークルを引退しました。

高橋さんのモットーは「やりたいことは全部やる」。失敗しても何とかできるので、何もせずに後悔するより、やって後悔するほうがいい。卒業してからも、その精神は忘れずにいたいと話します。

最後に「アイドルにもダンスにも詳しくないまま入部した人も多いですが、みんなステージに立てて楽しかったと言っています。ステージは誰もが輝けるチャンス。学生時代は短いので、後悔しないようにやってこれて良かったです」と笑顔で語ってくれました。



統一学園祭のステージにて



大会当日の舞台裏の様子

次回は、高橋さんからのご紹介で鈴木遥奈さん(社2)が登場。お楽しみに!



# Yuika Takahashi



# 2017年度 新任教員紹介

2017年4月から、関西大学の専任教職員となった25人のプロフィール紹介と皆さんへのメッセージを掲載します。

## 法学部



ハラ ヒロアキ  
**原 弘明** 准教授  
【専門分野】商法、会社法、保険法  
■趣味・特技など  
キックボクシング  
■学生に向けたメッセージ  
勉強も学生生活も、バランス良く楽しんでください。



ムラ タ ダイジュ  
**村田 大樹** 准教授  
【専門分野】民法  
■趣味・特技など  
読書、映画鑑賞  
■学生に向けたメッセージ  
一生懸命頑張りますので、よろしくお願いします。



ワカツキ ツヨシ  
**若月 剛史** 准教授  
【専門分野】日本政治史、日本近現代史  
■趣味・特技など  
旅行、散歩、古本屋巡り  
■学生に向けたメッセージ  
大学にあるチャンスを見逃さないでください。



ムラ タ ミギフ ミ  
**村田 右富実** 教授  
【専門分野】『万葉集』を中心とした日本上代文学  
■趣味・特技など  
古墳、将棋、ブリティッシュロック  
■学生に向けたメッセージ  
千三百年前の恋歌と一緒に読んでみませんか。



イケシロ ヨウ コ  
**池尻 陽子** 准教授  
【専門分野】東洋史、清・モンゴル・チベット関係史  
■趣味・特技など  
お寺巡り、編み物  
■学生に向けたメッセージ  
たくさん見て、聞いて、考えて、視野を広げましょう。



イノウエ チカラ  
**井上 主税** 准教授  
【専門分野】文化遺産学、博物館学、日本・朝鮮考古学  
■趣味・特技など  
温泉巡り、野球観戦  
■学生に向けたメッセージ  
時間を大切に、充実した学生生活を送りましょう。

## 経済学部



フジナカ ユウ ジ  
**藤中 裕二** 准教授  
【専門分野】メカニズムデザイン、社会的選択理論  
■趣味・特技など  
スポーツ観戦  
■学生に向けたメッセージ  
4年間は短いので、しっかり勉強してください。



カシ ケイチ  
**岸 慶一** 助教  
【専門分野】経済成長論  
■趣味・特技など  
写真  
■学生に向けたメッセージ  
学生生活を存分に謳歌してください。



コマザワ ケン タ  
**小嶋 健太** 助教  
【専門分野】人事の経済学、組織の経済学  
■趣味・特技など  
音楽、歌舞伎、落語  
■学生に向けたメッセージ  
偶然でも必然でも、出会いを大切にしたいですね。



ミズバタ ヒロカズ  
**溝端 泰和** 助教  
【専門分野】企業金融論、景気循環論  
■趣味・特技など  
ボウリング  
■学生に向けたメッセージ  
何事にも興味を持ち、疑問に思う気持ちを大切にしてください。



ハナブサクニヒロ  
**英 邦広** 准教授  
【専門分野】金融政策論  
■趣味・特技など  
散策  
■学生に向けたメッセージ  
自分なりに考え、有意義な大学生活を過ごしましょう。



マツヤマ ヒデアキ  
**松山 秀明** 助教  
【専門分野】テレビ文化論、映像文化論  
■趣味・特技など  
旅行、ランニング  
■学生に向けたメッセージ  
「今」しかできないことを楽しみましょう。

## 外国語学部



カワハラ キヨ シ  
**河原 清志** 教授  
【専門分野】翻訳研究、記号論、言語学、メディア英語論  
■趣味・特技など  
落語、海外旅行、瞑想  
■学生に向けたメッセージ  
翻訳を通して一緒に知の旅に出掛けましょう。



タカハシ シノ  
**高梨 信乃** 教授  
【専門分野】日本語学(現代日本語文法)、日本語教育学  
■趣味・特技など  
音楽鑑賞、音楽  
■学生に向けたメッセージ  
仕事、趣味、友達…何でも構いません、生涯大切にできる何かを見つけてください。



マスマト トモ コ  
**榎本 智子** 教授  
【専門分野】異文化間コミュニケーション、非言語コミュニケーション  
■趣味・特技など  
ハイキング、水泳  
■学生に向けたメッセージ  
新しい出会いから共に学び、成長していきましょう。



リ カリョウ  
**李 佳樑** 准教授  
【専門分野】現代中国語文法論  
■趣味・特技など  
無国籍料理  
■学生に向けたメッセージ  
最後は「日頃の準備」がものをいいます。



タケムラ ヨウイチ  
**竹中 要一** 教授  
【専門分野】生物情報学、法情報科学、データサイエンス  
■趣味・特技など  
研究と一人旅  
■学生に向けたメッセージ  
他者にとられない自分だけの楽しみを見つけてください。



イノウエ シン ジ  
**井上 真二** 准教授  
【専門分野】ソフトウェア信頼性工学、品質管理工学  
■趣味・特技など  
うどん打ち、楽器演奏  
■学生に向けたメッセージ  
関西地区で初めて暮らします。よろしくお願いします。

## 社会安全学部



イワイ コウジ  
**一井 康二** 教授  
【専門分野】耐震工学、地震工学、地盤工学  
■趣味・特技など  
映画・演劇鑑賞、読書  
■学生に向けたメッセージ  
想像力を持つこと。それが成長の要です。



オクムラ ヨシヒロ  
**奥村 与志弘** 准教授  
【専門分野】津波工学、防災工学、巨大災害  
■趣味・特技など  
面白いところ探し、面白いこと探し  
■学生に向けたメッセージ  
関西から面白いことをいろいろやっていきましょう!



ハヤシ ミチコ  
**林 倫子** 助教  
【専門分野】景観、土木史  
■趣味・特技など  
合唱、街歩き  
■学生に向けたメッセージ  
人やモノ、出来事との出会いを大切にしましょう。



マツオカ ミツアキ  
**松岡 光昭** 助教  
【専門分野】無機材料工学、粉体工学、資源循環工学  
■趣味・特技など  
読書、旅行、ハイキング  
■学生に向けたメッセージ  
友人を大切に、よく学び、楽しんでください。



カク コウケン  
**郭 昊軒** 助教  
【専門分野】光化学、高分子化学  
■趣味・特技など  
サッカー観戦、旅行、映画鑑賞  
■学生に向けたメッセージ  
若いうちに海外に行くべきです。



ナカムラ サトシ  
**中村 哲** 教授  
【専門分野】民事訴訟実務、医療訴訟  
■趣味・特技など  
読書、ハイキング  
■学生に向けたメッセージ  
共に学び、前に進もう。



モトウジ シゲホ  
**元氏 成保** 教授  
【専門分野】租税法、行政法  
■趣味・特技など  
スポーツ観戦  
■学生に向けたメッセージ  
有意義な学生生活を送ってください。

## 環境都市工学部

## 化学生命工学部

## 法科大学院(法務研究科)

# 学部・研究科ピックアップ

## 法学部／法学研究科

### 「学問の自由」

高校生と大学生の大きな違いは、大学生は「教育を受ける権利(日本国憲法26条)」の主体であるとともに、「学問の自由(同23条)」の主体でもあるという点にあります。大学は、専門学校とは違い、出来合いの知識を分かりやすく伝達し、授けるための場ではなく、研究者＝教員と学生が一緒になって新たな知を生み出し、育むための場で、そのための「自由」が「学問の自由」です。「自由」ですから、その使い方は皆さん一人ひとりに原則委ねられています。「自由」をどう使うか、それが、4年後の皆さんの将来を作ります。何から始めようか？ 私だったら、本を、できれば「古典」と呼ばれる本をがむしゃらに読もうと思います。

(学部長 小泉良幸教授)

## 文学部／文学研究科 東アジア文化研究科

### 文学部へようこそ

新入生の皆さん、入学おめでとう。「生徒」から「学生」と呼ばれるようになった皆さんは、これからの文学部の学びに対して、期待と不安を抱いているでしょう。文学部では、そんな皆さんがこれから人文学の豊かで多様な分野に入っていくために、「学びの扉」「知へのパスポート」「知のナビゲーター」という充実した初年次科目を用意しています。どうかこれらにしっかりと取り組んで、これからの4年間の充実した学びをスタートさせてください。

(学部長 藤田高夫教授)

## 経済学部／経済学研究科

### スタートダッシュをしっかりと

入学おめでとうございます。経済学部では、世界状況や経済の目まぐるしい変化を理解できるよう、初年度からさまざまなものを皆さんに提供します。大学での学びにとって、初年度は一番重要な時期であり、今の頑張りがその後の学習を豊かなものとし、ひいては4年後の結果につながるというも過言ではありません。受験勉強を終えたばかりの皆さんは、多くの新しいものを吸収する準備ができています。この機を逃さず、良いスタートを切ってください。そして、ペースがつかめたら、自分の将来についても考え始めてください。

(学部長 谷田則幸教授)

## 各学部・研究科のさまざまな活動や取り組みなど、トピックスや皆さんへのメッセージをお届けします。

## 商学部／商学研究科

### 商学部新入生の皆さんへ

関西大学商学部に入学されたことを心よりお祝い申し上げます。新生活において戸惑いや不安もあることと思いますが、新たな出会い(友人・教授など)やさまざまな経験を通して、人生でとても貴重な時間を過ごすことができることを願っています。商学部は、創設以来、実学教育を学部教育の根幹と考え、国際化・情報化の波に対応でき、かつ財務・会計を理解できるビジネスパーソンの育成に力を注いでいます。商学部に入学した機会を最大限に活用して、充実したといえる学生生活を送ってください。

(学部長 乙政正太教授)

## 社会学部／社会学研究科

### 未来につながる35,000時間に

大学生となった皆さんには、今、ほぼ自由な35,000時間が与えられました。この時間をどう使うかによって、4年後、さらにその先の自分の人生が大きく変わります。一見長そで、実はあっという間に終わってしまうこの時間を利率的に空費するのではなく、自分の未来につながる充実した濃密な時間となるように過ごしてください。社会学部は、そのために利用できる設備、施設、プログラム、人的ネットワークなどのさまざまな資源を準備し、皆さんの35,000時間をサポートします。

(副学部長 森田雅也教授)

## 政策創造学部／ガバナンス研究科

### 新入生の皆さんへ

ご入学おめでとうございます。この学部では、政治・法律、経済・経営、国際関係、地域行政などを幅広く横断的に学ぶことができます。ミックスジュースのようないろいろな味を楽しむことができます。各領域の基礎を習得した上で、自分が好きで関心の向く領域を選んで深く掘り下げてください。こうした学習で、多面的な思考回路を持つ自分をデザインできます。変幻自在の知識や技能は、現代社会における変革の荒波を乗り切る大きな武器になります。皆さんの主体的な学びを、教職員揃って応援していきます。

(副学部長 石田成則教授)

## 外国語学部／外国語教育学研究科

### 「遠く」と「近く」：2つの視点

ご入学おめでとうございます。これから皆さんと一緒に学んでいくことを、教職員一同、とても楽しみにしています。皆さんは、大きな夢や目標を持って入学されたと思います。その夢や目標を大切に、実現に向けて全力を尽くしてください。しかし「遠く」にある夢や目標の達成のためには、「近く」にある日々の課題や作業を誠実に、そして確実にこなしていかなければなりません。どうか「遠く」(マクロ)と「近く」(マイクログ)の2つの視点を失わないよう心にとどめて、学生生活を過ごしてください。

(学部長 竹内理教授)

## 人間健康学部／人間健康研究科

### 健康を通じて健幸を追求する

「健幸」という言葉を目にしたことがありますか。「けんこう」を漢字にすると、まずは、「健康」を思い浮かべられるでしょう。英語では「health」です。「health」は心や体の健康を中心にした概念です。全ての辞書に載っているわけではありませんが、実は「健幸」という熟語もあるのです。これを英語で表現すると「well-being」となります。これには、「幸せ」という意味があります。人間健康学部は「健康」を通じて「健幸」を追求することを目的としています。心も身体も動かしながら、皆で学びを深めていきましょう。

(学部長 山縣文治教授)

## 総合情報学部／総合情報学研究科

### さまざまな領域に関心を

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。期待を胸にご入学されたことと思います。総合情報学部は、情報学を中心とし、さまざまな学問領域をそれぞれの関心に応じて学ぶことができる学部です。複雑化した社会の中で問題を解決していくには多くの知識が必要となります。例えば、法律や経済の知識と同時に、科学技術に関する知識が求められることもあるでしょう。どうか、新入生の皆さん、自己の関心をさまざまな方向に開放し、それぞれの夢に向かって、知識を深めていってください。

(学部長 桑原尚史教授)

## 社会安全学部／社会安全研究科

### 新入生の皆さん

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。社会安全学部は、この4月で開設から8年目を迎えました。社会の安全・安心について学ぶ、日本で初めての学部です。災害・事故に対する備え、発災時に被害を最小限にする手立て、社会全体を災害に強いものに変えていく方策などを理論と政策の両面から学びます。論語に「学びて思わざれば則ち罔し」という一句があります。これは大学生の勉学のあるべき形を的確に言い当てています。社会安全学部での4年間で充実したものになることを願っています。

(学部長 安部誠治教授)

## システム理工学部・環境都市工学部・化学生命工学部／理工学研究科

### ご入学おめでとうございます。

今、IoT(Internet of Things)、AI(Artificial intelligence)の言葉を聞かない日はありません。そのような先端技術が社会にこまなく入り込み、それを支える社会のシステムを大きく変わります。その変革は、私たちの生き方にまで影響を与えていきます。システム理工学部では高度で安全な「しくみ」について考え、つくることを学びます。科学的な真理を探究し、利活用する姿勢を身に付けることは極めて重要です。自ら希望した学問領域を探究することで、自分を高め、社会に貢献できる「しくみ」づくりに積極的に挑戦してください。

(システム理工学部学部長 田實佳郎教授)

環境都市工学部の3学科は、人間生活と環境が調和した「まちづくり」の創造・再生を担う研究者や技術者の育成を目指しています。私たちの国土や資源は限られており、災害や資源枯渇などの環境変化に対応できる都市機能の構築や生活環境の維持が重要な課題となっています。新入生の皆さんは、これから入学される建築学科、都市システム工学部、エネルギー環境工学部において、幅広い教養と専門的な知識を身に付け、都市や環境に関するさまざまな問題に対して、自ら創造的に考え、さらに行動できる社会人に成長されることを願っています。

(環境都市工学部学部長 山本秀樹教授)

化学生命工学部の化学・物質工学科と生命・生物工学科の2学科では、硬いもの(金属・セラミック)から軟らかいもの(生体)まで、持続可能な社会に貢献する「ものづくり」を原子・分子レベルで「研究・開発」を推進できる人材の育成を目指しています。入学された皆さんは理工系科目の基礎から応用を学ぶとともに、理工系以外のいろいろな分野について積極的に学んでいただき、幅広い教養も身に付けたグローバル社会を担う技術者・研究者になってほしいと考えています。皆さんの「みずみずしい感性と若い力」に期待しています。

(化学生命工学部学部長 池田勝彦教授)

## Attention 大学からの重要なお知らせ

### 2017年度春学期 学年暦 試験期間や休業期間などスケジュールを把握し、計画的に学生生活を送ってください。

月	学部	大学院	専門職大学院	留学生別科
4月	●学年始 春学期開始(1日) ●入学式(1日) ●新入生指導行事(1日～5日) ●春学期授業開始(6日)	●学年始 春学期開始(1日) ●入学式(3日) ●新入生指導行事(3日～5日) ●春学期授業開始(6日)	●学年始 春学期開始(1日) ●入学式(3日) ●オリエンテーション(3日～5日) ●春学期授業開始(6日)	●学年始 春学期開始(1日) ●春学期入学式(3日) ●オリエンテーション(1日～6日) ●春学期授業開始(7日)
5月				●日本語科目試験(31日～6月1日)
6月	●大学昇格記念日(5日)			●大学昇格記念日(5日) ●休業日 ●日本語科目試験成績発表(7日)
7月	●春学期授業終了(22日) ●春学期試験(24日～31日)	●春学期授業終了(22日) ●春学期試験(28日)	●春学期授業終了(法務19日、臨床心理27日、会計31日) ●春学期試験(法務20日～31日、臨床心理28日～31日)	●春学期授業終了(27日) ●春学期定期試験(28日～31日)
8月	●夏季休業(2日～9月20日)		●夏季休業(1日～9月20日)	●夏季休業(1日～9月20日) ●春学期成績発表(7日) ●日本語集中演習(21日～9月1日)
9月	●春学期成績発表 ●春学期卒業式(19日) ●秋学期入学式(総合情報学部)(19日) ●新入生指導行事(総合情報学部)(19日) ●春学期終了(20日) ●秋学期開始(21日) ●秋学期授業開始(21日)	●春学期成績発表 ●学位記(修士・博士)授与式(19日) ●秋学期入学式(文学研究科・理工学研究科・外国語教育学研究科・東アジア文化研究科)(19日) ●新入生指導行事(文学研究科・理工学研究科・外国語教育学研究科・東アジア文化研究科)(19日) ●春学期終了(20日) ●秋学期開始(21日) ●秋学期授業開始(21日)	●春学期成績発表 ●学位記(9月期専門職学位)授与式(19日) ●春学期終了(20日) ●秋学期開始(21日) ●秋学期授業開始(21日)	●日本語集中演習成績発表(6日) ●春学期修了式(8日) ●春学期終了(20日) ●秋学期開始(21日) ●オリエンテーション(21日～30日) ●秋学期入学式(22日)

※詳細はインフォメーションシステム等で確認してください。

# 関大トピックス

## 関西大学文化・学術活動等奨励金制度(業績部門)で12件が採択

関西大学文化・学術活動等奨励金制度(業績部門)は、本学に在学する学生または、所属する団体のうち、文化・学術・福祉・ボランティア活動等の分野で、優れた業績をあげた者に対して奨励金で支援し、表彰することにより、学生文化の向上に資することを目的としています。

実施から12年目となる今年度は、審査の結果、応募総数21件の中から12件が採択されました。学生の皆さんの多様な活動を期待しています。

申請者	業績
浜崎 公輔(情2)	第4回全日本学生最強位戦第7位(囲碁)
重岡 さくら(文3)	各種英語討論全国大会への出場および入賞
電気通信工学研究会	Hack U 2016優秀賞
関西大学学生チーム 漢舞	お祭りダンス活動および各種大会での入賞
児童文化実践サークルうぶ	ボランティア活動
SJMcrew	高槻市介護職PR動画制作
関西大学野球チーム Squeeze	第30回全日本大学女子野球選手権大会小野山賞
映像ボランティア団体 Media Creative Supporter	KAISERS TVの制作
関西大学麻雀サークル チャンタ	第21回 青雀旗争奪 全国大学対抗麻雀選手権大会第4位
富 勤四郎(商3)	第5回全国学生英語プレゼンテーション コンテスト インプレッティブ賞
辻 旺一郎(社4)	トーゴ共和国広報プロジェクト
学生相談・支援センター 学生企画委員会	2016年度近畿地区障害学生支援協議 会7大学学生交流会 関西大学主催「Think! Act! ~大学生 活を考えよう~」

## 学生スタッフなど募集のお知らせ

### ピア・コミュニティ

ピア・サポート活動(学生による学生の支援)を実践する8つのコミュニティがあります。教職員のバックアップのもと、さまざまなサポートプログラムを企画・運営しています。

**問い合わせ先** ボランティア活動支援グループ  
volunteer@ml.kandai.jp

### ボランティアセンター学生スタッフ

関大生にボランティアを広めることを目的に、環境や防災など身近な問題への意識啓発やボランティア体験ツアーなども行っています。

**問い合わせ先** ボランティア活動支援グループ  
volunteer@ml.kandai.jp

### ATルーム学生トレーナー部

体育会所属選手に対するスポーツ傷害の応急処置・テーピング・ストレッチ、アスレティックリハビリテーション補助を行い、各部の練習・試合でのサポートもしています。

**問い合わせ先** ATルーム学生トレーナー部  
kaisers\_kuat@yahoo.co.jp

### 入試広報学生スタッフ

高校生・保護者の大学見学時の対応(キャンパス案内など)、オープンキャンパス実施運営、入試広報冊子への取材協力などを行っています。

**問い合わせ先** 入試センター入試広報グループ  
nyushikoho@ml.kandai.jp

他にも、関西大学では、学内のさまざまな所で学生が活躍しています。

- 授業支援SA、LA、TA
- 学生相談・支援センター学生支援スタッフ
- キャリアセンター学生スタッフ
- 国際部レジデント・アシスタントなど

募集告知は、インフォメーションシステム「お知らせ」や学内ポスターなどでお知らせしますので確認してください。

## 関西大学公式SNSを利用しよう!

公式SNSでは、大学ウェブサイトでは紹介しきれない最新ニュースやイベント情報など、さまざまなコンテンツを配信。関西大学のフォロワーになってキャンパス情報を入力しましょう。

### f Facebook (@kansai.u)

最新ニュースやイベント情報、学生・教職員の活躍などを日々投稿しています。また、在学生に対して緊急性が高いと判断した情報も、補完的にFacebookで発信します。



### Twitter (@UnivKansai)

Facebookと連動して各種ニュースをツイートしています。在学生に対する緊急連絡も発信します。



### YouTube 関西大学 (Kansai University Official Channel)

関大生が制作した「関西大学学歌」の動画や入学式・卒業式の様子など、さまざまな動画コンテンツを公開しています。



### Instagram (@kansai.university)

四季折々のキャンパス風景、関西大学の素敵な写真を投稿しています。



## 関大人 四方山話 ◆ 「出会いの場」 学生相談・支援センター事務グループ長 神藤 典子



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。大学は出会いの場です。その出会いが人生を変えることがあります。30数年前の新入生オリエンテーションでの恩師のお言葉を私は今も忘れられません。それは、「これまで正しいと信じてきたことをいったん全て疑いなさい」というものでした。この一言で、私はこの大学で学ぼうと決意を新たにしました。暗記中心の受験勉強に励み入学した大学で、最初に頂いたお言葉がこれでした。「大学で学ぶ」ってこういうことか」と感激しました。また、無謀にも経験者ではないにもかかわらず体育会に入り、当然練習の厳しさについていけず、退部届を携えながら毎日練習に参加して

いました。しかし、そこでもかけがえのない先輩、後輩、同期との出会いがあり、気が付けばずっとそのクラブに今も関わっています。関西大学は、面倒見のいい大学です。教職員は、学生が大好きです。そして、さまざまな学生支援の窓口があります。学生相談・支援センターは、障がいのある学生の修学支援相談窓口であるとともに、「どこに相談に行ってもいいかわからない」という学生の道案内もしています。皆さんがいろいろなことや、人に会えるように応援しています。

## 編集後記

春4月は、最も気持ちが華や季節。本号には、そんな気分を後押ししてくれる、フレッシュな情報が詰まっています。学びの領野に飛び込んだ新入生の皆さん、そして、社会に船出することを見据えて研さんしている上年次生の皆さんを、『関大通信』は応援しています。ところで、新境地を切り開くときにはリスクを伴うもの。riskは、ラテン語でrisicare。岩礁を航行するという意味です。ぜひ本号を手に取りリスクを確かめながら、あなたにしかできないチャレンジをしてください! (広報委員・社会安全学部准教授 近藤司)



## 関西大学通信 “KANDAI STYLE”

発行日:2017年3月21日(年9回発行)  
発行:関西大学広報委員会  
〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35  
電話:06-6368-1121(大代表)

## 今月の表紙



作者: 文化会美術部 西山 千晶さん(社2)  
作品名:「星の降る朝」 テーマ:夜の雰囲気が残る朝焼け  
「春はあけぼの」という言葉通り、この季節の明け方は趣があり、私は好きです。そんな夜明けのイメージを描きつつ、制作しました。自分の描きたいイメージにどこまで絵を近づけられるか、日々の活動で精進したいと思います。